

# 灯



食の砂漠という言葉を知った。近所のスーパーが閉鎖となり、その店を頼りにしていた高齢者が買い物に行けなくなり、貧しい食生活を強いられていく、という。

地方だけでなく都市部でも

シャッター通りと

なった商店街は数

知れない。懸命に

高度成長期を働

き、豊かな国日本

をつくったはずで

あったが最近、日

本が先進国だとい

う地位は足元から

崩れてきて

いると聞く。事実

とすれば政治の

貧困に原因があり

、その政治を

選択した国民に

も責任があるの

だろう。

可能なので「ネット」で「用聞き」的な発想も一案と思う。地元消費推進の一手段として、本日のお薦め品的な地元の小売りホームページがほしいが、まだないらしい。声高に地産地消を叫んでも具体性に欠けては実効は上がらない。

「用聞き」は運ぶ手間も省

け、高齢者も助かるし、訪ねる

ことで簡単な健

康状態の確認も

できる。仄聞す

るところによれば、宅配などの

利用で試行して

いるところもあるが、きちんと

した仕事として確立すれば新

たな雇用につながる期待も生

まれる。

もちろん、人件費や高齢者

の所得の問題など課題もある

が、地域社会活性化の一視点

にならないだろうか。超高齢

社会は目前である。(昭和学園

高校理事長・日田市)



草野 義輔

ト

ザ

ド

キ

フ

聞

き

一

デ

ザ

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト